

(第7号様式の2)

事業報告書

(※必要に応じて枠を広げてご記入ください。)

1 事業名	子供の居場所づくり～Sustainable communicativity～
2 実施期間	2022年 8 月 ～ 2023 年 2 月
3 事業内容	<p>①具体的な実施内容 (対象者や実施場所、何をいつ実施したかなど)</p> <p>8/9 学習支援、カードゲーム、若狭海浜公園で鬼ごっこ 8/12 シャーベットづくり 8/16 学習支援、カードゲーム 8/18 自由工作 8/25 学習支援、カードゲーム 9/10 ビンゴ大会 9/17 学習支援、カードゲーム、ボードゲーム 9/24 宝探しゲーム 10/1 学習支援、カードゲーム、ボードゲーム 10/23 ピクニック 10/30 ハロウィンパーティー 11/27 秋祭り 1/21 料理教室実践練習 12/4 12/11 1/8 1/15 1/22 1/29 2/5 ワールドリンクプラズマ 2/12 最終ミーティング</p> <p>②事業の周知方法 ポスターを作成し配布、または若狭公民館ホームページに掲載</p>
4 事業実施における数値目標 (中間報告書で示した数値)	明確な目的のあるイベントなどを通じて「支援」を感じさせないコミュニティづくりを目指していく。

5 上記4の数値目標の達成度	60%
6 事業の成果	<p>(対象や地域、社会にどう貢献したかなど)</p> <p>子供を対象に、気軽に来やすい居場所を提供することができた。</p> <p>英語学習プログラムを行う事によって、子供達に継続的に英語を勉強する場を作ることが出来た。また、中学生に定期的に英語を学習させることによって今後、英語に触れることの抵抗を少なくすることができる。</p>
7 評価	<p>① 良かった点、工夫したこと</p> <p>定期的に居場所に参加してくれる子供達があったことがこの取り組みをやって一番の成果を挙げられた所だと思う。</p> <p>宣伝用のポスターを子供が好みそうなデザインにしたり、読みやすいように、フリガナをふった所を工夫した。</p> <p>② 苦勞したこと、改善点、今後に活かしたいこと</p> <p>ポスターを掲示する場所、どのようなところに掲示すればより子供達が多く参加してくれるのかこの活動期間中ずっとわからずにいて苦勞した。もし、次もこのような活動を行うのであればもっと広範囲に広告を張り出ししたり、居場所に来てくれた子供の親と交流を持つことに力を入れたいと思った。</p>
8 今後の展開 (継続、内容変更、終了など)	終了

<p>9 その他の意見、感想 など</p>	<p>この活動を始め、多くの子供達やこの活動に協力してくれる大人の方々に出会い行動することの大切さをより思い知った。中間発表前までは、子供が中々集まらないことへの悩みを持っていたが、そんな簡単に物事が進むわけではないと、他の団体さまの報告を聞いて気がつけたことが、この活動の中で一番大きかったのではないかと思った。</p>
<p>10事業実施に関して協力（連携）した行政機関・他団体の有無。該当する箇所に☐等を記入してください。）、協力の内容について記入してください。</p> <p>行政の協力（☐企画立案に協力 ☐資金提供 ☐告知などの協力 ☐その他（ ））</p> <p>他団体の協力（☑企画立案に協力 ☐資金提供 ☐告知などの協力 ☐その他（ 若狭公民館 ））</p> <p>☐無し</p> <p>行政や他団体への今後の連携についての期待・要望など</p>	